



GRADUATION

富山大学 芸術文化学部 大学院芸術文化学研究科  
卒業・修了研究制作展

2019. 2.9 (土) - 2.24 (日)

観覧無料  
休館日：2.12 (水) / 2.18 (火)

高岡市美術館 9:30 - 17:00  
(入館は16:30まで)

# GEIBUN10

## 富山大学 芸術文化学部 大学院芸術文化学研究所 卒業・修了研究制作展

富山大学芸術文化学部は2005年の学部創設以来、今年で13年目を迎え、2010年に全国でも類を見ない公立美術館の企画展として始まった卒業研究制作展も10回目を数えることになりました。芸術文化学部は、芸術文化学科1学科のうちに造形芸術、デザイン工芸、デザイン情報、建築デザイン、芸術文化キュレーションの5つのコースを擁し、コースの垣根を越えた融合教育を特色とした、さまざまな分野の研究、制作を行っています。本展覧会では、芸術文化学部卒業生112名、芸術文化学研究所修了生9名による総作品数121点の油画、日本画、彫刻、メディア芸術、金属工芸、漆工芸、家具、クラフト・デザイン、ジュエリー、ヴィジュアル・デザイン、プロダクト・デザイン、コミュニケーション・デザイン、建築意匠、建築保存・再生、建築環境・設備、建築意匠論、人間工学、美術史、美学、文化研究、景観研究、まちづくりなどの卒業・修了研究制作を一堂に展示し、その成果を示すものです。

総合大学の中にある芸術系学部ならではの多角的な視点を持った、若さ溢れる作品群を、従来のジャンルの枠を取り払い、ジャンルの異なるものの混成の中に融合的な思考が感じられるように、展覧会全体を多様性の中のきらめきを表現するインスタレーションとして構成します。

### オープニング・セレモニー 2月8日(金) 15:00~

会場：高岡市美術館ビトークホール  
セレモニーと併せて、Geibun Prize 2019 授賞式(本展に出展された作品及び論文の中から優れたものに与えられます)、GEIBUN10の見どころ紹介と内覧会を行います。

### プライズ・トーク 2月10日(日) 13:00~14:30

会場：高岡市美術館企画展示室、市民ギャラリー  
Geibun Prize 2019 受賞作について、武山良三学部長と受賞学生によるギャラリィ・トークを行います。

### 公開プレゼンテーション

#### GEIBUNの粋 - 大学院特別研究最終発表会 2月10日(日) 9:30~12:00, 14:30~16:30

会場：高岡市美術館ビトークホール  
大学院芸術文化学研究所の学生による公開プレゼンテーションを行います。

#### 豊かさのかたち 2月14日(木)~15日(金) 10:00~16:30

会場：高岡市美術館ビトークホール  
デザイン工芸コースの学生による公開プレゼンテーションを行います。

#### 私たちが創り出した「こたえ」 2月14日(木) 13:00~16:00

会場：高岡市美術館企画展示室、市民ギャラリー  
デザイン情報コースの学生による公開プレゼンテーションを行います。

### 院生展 2月7日(水)~19日(金) 11:00~17:00 (休廊日2月13日(土))

会場：芸文ギャラリー (高岡市御旅屋町90-1KMビル1F TEL. 0766-25-6078)  
大学院芸術文化学研究所1年生による成果展示を行います。

ゲストトーク 会場：高岡市美術館ビトークホール (聴講無料、当日先着順80名) 各界の著名なゲストをお迎えし、バラエティに富んだトーク・ミーティングを開催します。

#### 2.9(土) 13:30~

「過去の自分と  
未来で出会うこと」  
- 雑誌編集という仕事 -

MdN 編集長  
もとのぶ ひかり  
本信 光理

1973年東京生まれ。1997年に学術書の出版やシンポジウムの運営を手がける編集プロダクションに入社。その後、2001年にエムティエヌコーポレーション入社。グラフィックデザイナーにさまざまな情報やノウハウを提供する月刊誌「MdN」に配属となる。2010年より編集長。2013年にMdNを大きくリニューアル。音楽、マンガ、アニメ、フォント、アイドルなど多彩な特集テーマでクリエイションを特集する編集方針が話題を呼ぶ。

#### 2.11(日) 13:30~

「美術作品は語る」

日本画家  
せんじゆ ひろし  
千住 博

東京藝術大学大学院修了。第46回ヴェネツィア・ビエンナーレ東洋人初の名誉賞(イタリア)。第6回光州ビエンナーレ(韓国)。第5回成都ビエンナーレ(中国)。瀬戸内国際芸術祭。第56回ヴェネツィア・ビエンナーレ。平成28年度外務大臣表彰。薬師寺「平成の至宝」に選出され、収蔵。メトロポリタン美術館(ニューヨーク)常設展示。イサム・ノグチ賞。「高野山金剛峯寺襖絵完成記念千住博展」全国巡回展開催中。日米特別功労賞(ニューヨーク日本商工会議所)。

#### 2.16(土) 13:30~

「交通線上のアート」

哲学者、詩人、美術評論家  
しのはら もとあき  
篠原 資明

高松市美術館館長、京都大学名誉教授、京都市立芸術大学客員教授、国立美術館運営委員。哲学者としては、あいだ哲学を提唱し、詩人としては、方法詩を提唱・実践する。また、1980年代から現代アートの批評・展覧会の企画などにも携わる。著作に、『空海と日本思想』(岩波新書)、『差異の王国 - 美学講義』(晃洋書房)、『まず美にたずねよ - 風雅モダン』(岩波書店)、『あいだ哲学者は語る - どんな問いにも交通論』(晃洋書房)など。

#### 2.17(日) 13:30~

「私の発想の種の拾い方」

プロダクト・デザイナー  
おおもり けんいちろう  
大森 謙一郎

1975年東京都生まれ。日本大学芸術学部デザイン学科卒。木工・金属加工・樹脂加工などを用いた試作を自らい、素材と製造についての可能性を追求。「身体の動きを考慮し、心を動かすモノ作り」=「MOVING DESIGN」をコンセプトに家具・生活用品・工芸品などの企画から製造、販路開拓におけるデザイン業務及びディレクションなどに従事。2007年より日本大学芸術学部デザイン学科工房担当。

#### 2.23(土) 13:30~

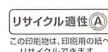
「建築は浄化された  
自然である」

建築家  
いとう とよお  
伊東 豊雄

1941年生まれ。65年東京大学工学部建築学科卒業。主な作品に、「せんだいメディアテーク」、「みんなの森きふメディアコスモス」、「台中国家歌劇院」(台湾)など。日本建築学会賞、王立英国建築家協会(RIBA)ゴールドメダル、ヴェネツィア・ビエンナーレ金獅子賞、プリツカー建築賞など受賞。2011年に私塾「伊東建築塾」を設立。これからのまちや建築のあり方を考える場として様々な活動を行っている。

主催 富山大学芸術文化学部卒業・修了制作展実行委員会  
(富山大学芸術文化学部、公益財団法人高岡市民文化振興事業団・高岡市美術館)  
共催 高岡市、高岡市教育委員会  
後援 富山県、富山県教育委員会、高岡商工会議所、高岡市美術館友の会  
協賛 高岡短期大学・富山大学芸術文化学部同窓会「創己会」  
問合せ 富山大学芸術文化学部総務課 〒933-8588 富山県高岡市二上町180番地  
TEL. 0766-25-9139 FAX. 0766-25-9104  
E-mail. info@tad.u-toyama.ac.jp  
HP. http://www.tad.u-toyama.ac.jp/

詳細はこちらまで [富山大学芸術文化学部](http://www.tad.u-toyama.ac.jp/)



公益財団法人 高岡市民文化振興事業団  
**高岡市美術館**

〒933-0056 富山県高岡市中川1丁目1番30号  
TEL. 0766-20-1177 http://www.e-tam.info/

北陸新幹線  
●新高岡駅より  
富山駅行バス(高岡駅経由)「中川」下車、徒歩2分  
●高岡駅より  
徒歩：約20分(北東約2km)  
電車：JR氷見線「越中中川駅」下車、徒歩2分  
バス：職業安定所前行バス「工芸高校前」下車、徒歩1分

○駐車場：地下駐車場(9:00~18:00)2時間まで無料  
高岡文化の森駐車場(屋外)無料